

ご使用例



- ・飲用する。(小さじ1～大さじ1/日、子供は半分、幼児はその半分)

シェイカーなど密閉出来る容器に入れ水やジュースと良くかき混ぜる。オブラートでも可。

- ・お米を炊くときに入れる。(2合に小さじ1目安)冷めても美味しい!
- ・パン、パンケーキ、クッキーなどを焼くときに入れる。(全体の1%未満目安)
仕上がりがモチモチ、ふわふわ!

※この商品は、食品添加物扱いになります。(身体にプラスになるオーガニック添加物です。)飲食することを考慮して、衛生上細心の注意を払い製造しておりますが、お口に入れるものとするかは、各自の自己責任という形になります。

- ・お風呂のお湯に混ぜる。(3～10g目安。お湯が黒くなるまで)スッキリして身体が軽くなります。
- ・頭を洗う。(塩やシャンプーに大さじ1程度混ぜて使う)
- ・歯を磨く。(塩や歯磨き粉に少々混ぜて使う)
- ・植木、畑の土に混ぜる。
- ・グラス、鏡、床、壁磨きに。
- ・麻炭水をつくり、ワインや野菜等を漬けておく。
(ワインの亜硫酸塩の刺激がなくなりまろやかになります。野菜も美味しく)
- ・グラスや鏡などを磨く時に。
- ・神棚や玄関、気なる場所に盛り塩のように使う。
使用後の麻炭は足湯、その後は庭にまいて土壌改良に。
- ・麻炭香として 空間調整・浄化に。

※火の取り扱いには十分にご注意ください 風に飛びやすいので注意が必要です
また高温になりますので 容器には耐熱容器などをお使いください

★麻炭湿布★

(足の裏、首の付根をベースに気になるところへ)

- ①1か所につき麻炭大さじ1、水10cc、塩少々0,85%程度をペースト状に混ぜる。
- ②①を二重にした無漂白キッチンペーパーかガーゼの上に5mm以上の厚さに伸ばして、もれないように折るかももう1枚使ってうまく包み湿布を作る。
- ③湿布にひと回り大きなラップかビニールをかぶせ、ずれないようにしてテープか包帯で固定する。
- ④就寝時などに5～8時間湿布する。

湿布用の麻炭をボトルに保存しておくと便利!

- ・顔パック
湿布用に作った麻炭を顔に塗り、濡らしたコットンをのせる。
5～20分たったら、泡立てた石けんで洗顔。スクラブ効果も!
- ・虫さされに、そのまま塗る。